

『町長と葉山のはなし』アンケート集計結果

開催日 : 30年10月22日(月)

時間 : 14時00分～16時20分

場所 : 長柄会館

参加人数 : 20人

アンケート回収数 : 19人

● お住まい 長柄 : 18人 一色 : 1人

● 性別 男 : 10人 女 : 9人

● 年齢 40代 : 5人 50代 : 1人 60代 : 3人 70代 : 7人
80歳以上 : 3人

自由意見

- 町長のプレゼンは大変良かった。多くの人達に知ってもらうため、住民との話し合いを開催して欲しい。
- 冬だけの季節リンクでいいので、小さい(横浜赤レンガ倉庫、東京赤坂サカスの様な)海の見えるスケートリンクがあると、新しい葉山の魅力が広がるかと思います。※昨年、越して来て不満がなく、こんなことしか書けずすみません。
- 参加者から出たお話は同感です。特に子育て時の子供の遊ぶ場所、集まれる処の必要性を感じます。特に(葉桜も)下町内会とは別ですが長柄町内会の下地区の子供たちが気になります。年長者も長柄小も町内会館も遠すぎまして災害時そこまで行かれませんか。県道から又は小学校に、近い所に設置して頂けたらと願います。
- 私もひふ科に行くのにやはり横断歩道を作って欲しいです。
- 山の上の公園ではなく、小さい子供とか年よりも行かれる様な平地に公園がほしいです。

- 子供の大人の老人の遊場作り。
- スポーツ施設と連動した健康作りの町作り。
- 異世代間の交流の場が少ない→増やす→理解→子供への理解につなげたい
- 町が出来ること×自分たち(住民)ができることをアイデアを出し合いあいたい→住みやすさ、空場活用、風通しのよいコミュニティ
- 今回は町長の感想を伺いたく来ました。園舎のない野外保育を長柄大山林道で行っています。葉山町ならではの海・山・川がコンパクトにあり、子育ての環境は自然に恵まれ、環境を活かした多様な保育の活動ができていると思います。幼児期を過ごす場は(義務教育でもない)多様にあります。葉山町内でこういった野外保育をしている団体も近年増え、複数あります。全国的にも“森のようちえん”がふえています。来年秋、幼稚園(保育園)無償化という制度が導入されることが、閣議決定で決まり、法の整備がすすんでいくようです。今現在、認可園(はたらいっている親中心)が無償化の対象となっています。認可外の団体も上限いくら、ということで対応がなされているようですが、地方自治体独自による見解、どこに子供が属するかで無償、無償ではないといった格差が生まれるというのは、その財源が消費税10%の理由となり、国民が平しく徴収される財源を使用している旨があり、やはりおかしさを感じます。幼児期を働くという選択をせず、家計をやりくりし頑張っている親もたくさんいます。葉山町での子育てに豊かな選択のできる現状が継続していけるようまだ制度が未定なところも多いので色々ご検討いただきこの制度がはじまってもできていけるようお願い申し上げます。
- 世代間交流を求めるママさんの声大事だと思います。定期的に(町内会でなく)町民の会合があるといいですね。新しく町民になった人が発言できる場が必要です。公園用地はキフを呼びかけたらどうですか？
- 今回始めて参加させていただきました。町民との話し合い、これからもお願いします。
- 行政はサービス業、貴重なミーティングだからもっと集客(町民)力を強めて！
- 森の森林の活用について何か将来的に計画はありますか？海には注目されることが多い葉山ですが・・・

- 南郷中学校行バスの増発は出来ないのか（大山地区は学校にあわせての時間帯なので不便を感じています）
- 新築された方は住民とう録でゴミ収集日説明はあると思いますがアパート入居者があってからは収集日には必ず何かしら残っていて困ります。
- 町長からの丁寧な説明が聞かれてたいへん参考になりました。全てが満足のいく回答とはなりませんが、町がかかえている現状の問題を知ることが出来ました。住民の意見もかなりまちまちでたいへんとは思いますが、増々の御努力をお願い致します。ありがとうございました。
- いろいろな方の意見が聞けて面白かったです。長柄はここ数年家が増えて車も増えて少し住みづらい感じになりました。こどもさんが増えたのはうれしいのですが、野原が無くなるのは残念で悲しいです。通学時間帯、長柄の旧道は車両規制して欲しいです。
- 初めての出席です。大変参考となりました。このような機会をもっと数多く行なって欲しいと考えます。
- 長柄の問題がわかりました。
- 町長から詳しい説明が聞けてよかった。回答もすぐ聞くことができてよかった。
- 横断道路の指定の件の町のお考えのこと。
- 信号の設置の件の見直し。
- 避難所とキケン地区の見直し
- 色々のお話参考になりましたが、何をお話しているのかわからないこともありました。